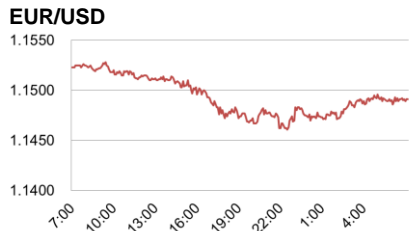
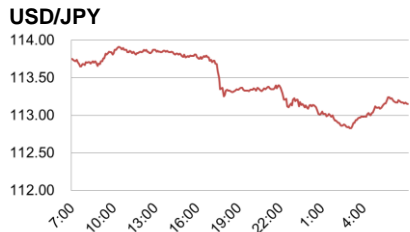


<為替四本値>

Time	CCY	USD/JPY	EUR/USD	GBP/USD	USD/CHF	EUR/JPY
HKG	Open	113.72	1.1524	1.3126	0.9914	131.04
	High	113.94	1.1530	1.3131	0.9922	131.20
	Low	113.72	1.1490	1.3061	0.9908	130.69
	Close	113.73	1.1490	1.3061	0.9913	130.69
LDN	Open	113.80	1.1497	1.3083	0.9917	130.84
	High	113.80	1.1504	1.3083	0.9945	130.90
	Low	113.06	1.1460	1.3029	0.9908	129.63
	Close	113.11	1.1474	1.3071	0.9930	129.78
NY	Open			休場		
	High					
	Low					
	Close					

<為替相場推移>



(出所) Thomson Reuters

<為替相場概況>

ドル円は113円台前半まで下落

アジア時間のドル円相場は113.72で寄り付いた(日本時間午前9:00)。ドル円は直後に高値113.94をつけ、以降は本邦が祝日で薄商いの中、同水準にて動意を欠いた。但し、欧州勢参入後、人民元の対ドル相場が急落した上、イタリア財政問題への不透明感からイタリアの10年国債利回りが2014年以来となる3.6%台まで上昇すると、投資家心理が悪化。円とドルの両通貨が強含み、クロス円が急落し、ドル円も連れて113円台前半まで下落した。その後も、ポンペオ米務長官が、中国の王毅外相に関して意見の相違があると発言したことが報じられる中、ドル円は上値重く推移した。米国時間は、米主要株価指数の下げ幅が広がると、ドル円も安値112.82まで続落。その後やや値を戻して、結局113.23で引けた。

<金利市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
日	無担保コールO/N	休場	休場
日	ユーロ円金利先物	休場	休場
日	円-LIBOR 6ヵ月	0.01300%	-0.00233%
日	円-TIBOR 6ヵ月	休場	休場
米	米国FF Rate	2.18%	±0.00000%
米	米国TB 3ヵ月	休場	休場
米	USD-LIBOR 6ヵ月	2.6260%	+0.00312%
ユ	EURIBOR 6ヵ月	-0.26700%	±0.00000%
英	GBP-LIBOR 6ヵ月	0.91031%	+0.00643%
瑞	CHF-LIBOR 6ヵ月	-0.65940%	-0.00120%

※「米国FF Rate」のみ as of 4 Oct 2018

<株式市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
日	日経平均株価 225種	休場	休場
米	NYダウ工業株 30種	26,486.78\$	+39.73\$
米	S&P 500種	2,884.43	-1.14
独	独DAX指数	11,947.16	-164.74
英	英FT指数 100種	7,233.33	-85.21
中	上海総合指数	2,716.510	-104.840
伯	ボベスバ指数	86,083.91	+3,762.39

<主な経済指標>

地域	イベント	市場予想	今回結果	時刻
独	鉱工業生産(前月比)	8月 0.3%	▲0.3%	15:00

※「時刻」は東京時間、「市場予想」はBloomberg調査中央値

<債券市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
日	日本国債 2年	休場	休場
日	日本国債 10年	休場	休場
日	日本国債先物 10年	休場	休場
米	米国債 2年	休場	休場
米	米国債 10年	休場	休場
独	独国債 2年	-0.544%	-0.030%
独	独国債 10年	0.529%	-0.044%
英	英国債 2年	0.881%	-0.039%
英	英国債 10年	1.674%	-0.048%

(出所) Bloomberg

<商品市況>

地域	銘柄名	終値	前日比
米	WTI原油先物	休場	休場
米	CMX金先物	休場	休場
米	CRB商品先物指数	休場	休場

(出所) Bloomberg

<本日発表予定の主な経済指標>

地域	イベント	市場予想	前回結果	時刻
日	経常収支(億円)	8月 18,966	20,097	8:50
日	景気ウォッチャー調査(現状)	9月 47.0	48.7	14:00
日	景気ウォッチャー調査(先行き)	9月 50.8	51.4	14:00
独	貿易収支(億ユーロ)	8月 163.0	165.0	15:00

(出所) Bloomberg

照会先: 三菱UFJ銀行 金融市場部 日系市場営業室

本資料は信頼出来ると思われる各種データに基づき作成しておりますが、当行はその正確性を保証するものではありません。本資料はお客さまへの情報提供のみを目的としたもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。取引に関する決定はお客さまご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。また本資料は当行金融市場部 企画管理グループ リサーチライン (グローバルマーケットリサーチ)により実施される調査や同部門の見解を反映するものではありません。